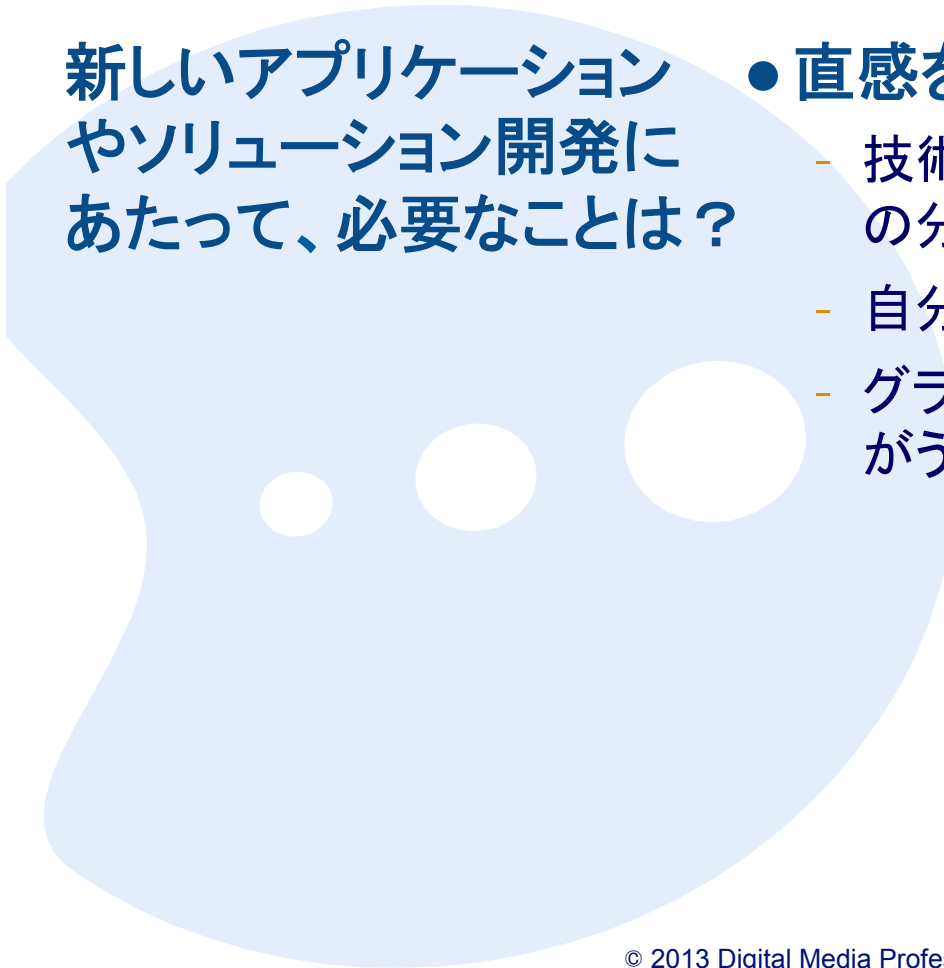


● 新しいアプリケーション開拓への展望と課題

株式会社デジタルメディアプロフェッショナル

Jan/2013



新しいアプリケーション
やソリューション開発に
あたって、必要なことは？

● 直感を磨くための情報収集

- 技術面だけではなく、EntertainmentやArtの分野も勉強する
- 自分野だけでは、自ずと限界が見える
- グラフィックスのコミュニティではこのあたりがうまくいっている

今後、発展が期待できるような分野とそれに対する取り組みがあれば教えてください。

● Physical Models

- 3Dプリンター + 3DCGツールに関わるアプリ

● Sensor

- Z入力
 - » Kinectの登場をきっかけに奥行き検出に関わるアプリ(室内のいす、机等形状の認識など)
- Image/Photo/Video入力
 - » Computational photographyに代表されるカメラ入力ベースのアプリ

GPGPUなどを使った高速化要求が多数

アプリケーションサイドからチップサイドに望むもの、またはその反対があれば教えてください。

- IPの観点で議論しているなかで言われること

- Performance
- Power
- Area

- SWから言われること

- 共通APIやMWのバリエーションによるSWコストの低減

日本の電機産業、半導体産業の復権に対して必要なことはなんだと考えますか？

- 電機メーカーが弱くなると、半導体も悪くなる
- さらに、すべての会社が一斉に悪くなる
 - 負のスパイラル
- M&Aなどで淘汰のライフサイクル構築が重要
 - 正のスパイラルを作る必要

これからこのような分野に進む学生さんに一言お願いします。

- W/Wで見た場合デバイスに関わる若い技術者は引く手あまた。
- ボーダーレスの時代に技術力があるのは当たり前。
- W/Wを見てエンジニアが英語でキチンと議論が出来ないのは日本人だけ
- あえて、英語を勉強する必要はなく議論の機会を積極的に持つことで度胸をつけ、技術と英語を体得する
- 習うより慣れろ